

一般社団法人那覇青年会議所 2024 年度 基本方針

全国城下町シンポジウム準備委員会 委員長 大盛 志門

<p>委員会の夢</p>	<p>沖縄の歴史や文化を振り返り、私達「うちなーんちゅ」のアイデンティティを再認識し、新たに始まる首里城の歴史や文化を感謝と共に世界に向けて発信する。</p>
<p>委員会 設置背景</p>	<p>沖縄の地に住み暮らす私達ですが、自らの歴史文化について深く知る者は少なく、またそれを学ぶ機会も少ない状況にあります。 皆が首里城・城下町の歴史文化を学ぶ機会を提供し、理解や知識が高まることによって、次の歴史を紡ぐ役割を担うことが必要であると考えます。</p>
<p>委員会 設置目的</p>	<p>2025 年「第 44 回全国城下町シンポジウム首里城大会」の開催・事業成功を目指して、主管 LOM である那覇 JC だけでなく、沖縄ブロック内の全 LOM や行政機関、各種団体と連携を図り、事業成功に向けての下地を作っていくと考えております。</p>
<p>委員会 概要</p>	<p>1.全国城下町シンポジウム開催に向けた組織作り 2025 年の開催にあたって、LOM メンバーの意識が向上し、皆に協力してもらうことが鍵となります。次に行政や各種団体との連携強化をはじめとして、全国城下町シンポジウムを開催するための強固な組織作りが求められます。 全国城下町連絡協議会理事会へのオブザーブ出席や第 43 回全国城下町シンポジウム(愛知県犬山市)に参加し、開催に向けてメンバー其々がイメージを膨らませ、一丸となることを目的とします。</p> <p>2.全国の JC 会員に向けた全国城下町シンポジウム首里大会の開催 PR 全国で63もの LOM が全国城下町連絡協議会に参加している中、この沖縄・那覇の土地は最も観光業が盛んな街と言っても過言ではありません。 また、これから作られていく歴史文化と観光産業の発展は欠かせない密接な関係となっていくことは明白であります。これからの沖縄の発展の為に、これまでの全国城下町シンポジウムでも類を見ない程の登録数、来場者数を目指して PR 活動を行っていきます。</p>